

年 頭 所 感

平成21年 新 春
関 西 商 品 取 引 所
理 事 長 岩 村 信

新年あけましておめでとうございます。

皆様方とともに平成21年の新春を迎えることが出来ましたことに、深く感謝いたしまして、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年後半より、米国を震源地とする金融危機の影響を受け、我が国経済は急速な景気悪化に直面しておりますが、なかでも我が商品先物市場は、市場流動性の激減により市場機能が急速に低下する等、最も厳しい局面を迎えているところです。しかし、現在の環境を嘆くだけで、必要以上に悲観的になり、挑戦する気概を失うことは避けなければなりません。

関西商品取引所と致しましては、本年を「議論から実行の年」と位置づけ、昨年5月に公表致しました「関西商品取引所のビジョンに関する報告書」に沿うなかで、できることから実行に移して参りたいと考えていますが、特に「取引所の再編に関する対応」と「米の上場」を2本の柱として位置づけております。

「取引所の再編に関する対応」につきましては、産業構造審議会における商品市場改革に関する議論を踏まえた法律改正の動きや清算機構の改革に向けた取組み等を注視しながら、具体的な対応への準備をすすめて参りたいと考えています。

また、「米の上場」に関しましては、引き続き、最重要課題としたうえで、現物価格指標の公表をはじめ、関係者への啓蒙活動を展開する等、早期上場に向けた環境整備に取り組んで参りたいと考えています。

このような課題や難局に直面するなかで、「堂島からの歴史と伝統」は先人達から受け継いだ貴重な財産であると考えています。今こそ、堂島のDNAと申すべき、進取の精神を再確認したうえで、会員の皆様はじめ商品先物市場に集う人々の叡智を結集する時と認識し、役職員一同、新たな時代を切り開き難関を乗り越えて参る所存でございますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方におかれましては、本年が希望に満ちた発展の年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。